

市民の命とくらしの問題です

自衛隊基地を置くことは、候補地周辺だけの問題ではありません。今後の石垣市の街づくり、産業、市民のくらしにかかわる重要問題です。

住民の安全を守るのでしょうか？

自衛隊の主たる任務は「武力攻撃の排除を全力で実施」することで、住民対策は「これに支障のない範囲」としかありません（防衛白書）。軍備より不測の事態が起こらないようにするのが安全への備えです。

みんな
で止めよう！
自衛隊基地配備

配備計画の全容を市民に明らかにすべきです

防衛省は、配備候補地の具体的な地域も面積も明らかにしていません。また、ヘリコプターなど航空機の運用、米軍や今後陸自に配備予定のオスプレイの飛来や大型艦船入港など空港・港湾の利用、配備後の訓練、演習なども含めて、計画の全容を市民に明らかにすることが求められます。

島のど真ん中に自衛隊基地？

基地配備の候補地は、島のど真ん中「平得大俣の東側にある市有地及びその周辺」。もし、この場所に基地ができたら、どうなるのでしょうか。



候補地

広さは？ミサイル車両が島の中を走る！？



石垣島への部隊配置の考え方
【防衛省資料】



警備部隊



地对空誘導弾部隊



地对艦誘導弾部隊

隊員規模は500～600人程度

いまま政府は石垣島に自衛隊のミサイル部隊を配備しようとしています。領海や国土防衛、防災のためだといいますが、平和なこの島に軍事基地をつくることは絶対反対です。安倍政権は「戦争のできる国」をめざして安保法制を強行成立させ、

平和な島を守りたい
石垣島への自衛隊配備を止める住民の会
共同代表 上原 秀政

住民のくらしにも、観光にも悪影響を与え、安心して子育てもできなくなります。保守だ革新だといっている場合ではありません。自然豊かで平和な石垣島、八重山を子々孫々まで守るためには、自衛隊配備反対と戦争法廃止を求める声をもちたいと思います。

平和になるでしょうか？

いいえ、攻撃される可能性が高まります

尖閣諸島が属する石垣市にミサイル部隊を置いたら、相手方は黙っているでしょうか？必ず対抗措置をとるでしょう。東シナ海は一触即発の緊張につつまれます。

防衛大臣の説明も、「防衛力の空白解消」はいうものの、「島が平和になる」とは、約束していません。沖縄、先島が再び本土防衛の捨て石にされるのはまっぴらごめんです。

安全になるでしょうか？

いいえ、危険になります

もし、有事・戦争になれば、ミサイル基地は真っ先に相手方のミサイル攻撃を受けます。島に安全な場所はなくなり、避難できるかどうか、生死が分かれかねません。平時でも、ミサイル車両が走り、火薬庫や射撃場が置かれ、軍事演習が行われるようになったら、生活の安全が脅かされます。

自衛隊基地で石垣島はどうなる？

経済が豊かになるでしょうか？

いいえ、発展の妨げになります

尖閣周辺で小競り合いが起き、ミサイルが発射準備に入るだけで、観光客が島を出ようと空港に殺到するなど大混乱、観光は大打撃を受けます。平時でも迷彩服やミサイル車両の往来は観光のイメージダウンになります。

観光や島の産業発展を大きく妨げることになります。航空便数や人口が減るなど経済・生活基盤が崩れ、豊かになるどころか、苦境に追い込まれる生活はごめんです。

大災害時の孤立無援が解消されるでしょうか？

いいえ、基地がなくても自衛隊はきてくれます

台風後に電力復旧にあたる作業員を運んでくれた陸自の大型輸送ヘリコプターCH47が5機ほどあれば、災害派遣命令後、数時間のうちに那覇から200名を超す救援部隊が到着するでしょう。

ミサイル戦の戦場になる危険をおかしてまで、自衛隊基地配備に頼る必要はありません。

2013年
演習

ミサイルに
市長も反対

2013年11月に行われた日米統合演習の際、石垣市への地対艦ミサイルを展開する計画に対し、市長は「何も聞いていないが（打診があった場合は）反対する」、「落下物を打ち落とすPAC3とは意味合いが違う。地対艦ミサイルは攻撃するものなので反対する」と明言しています（10月24日報道）。演習は、地対艦ミサイルは宮古島に、石垣ではミサイル部隊が通信訓練などを行いました。

演習でさえ「反対」する攻撃型ミサイルを常時、石垣に配備することは中国など近隣諸国への敵対行為です。これでは、観光客の誘致をはじめ友好関係の大きな障害になります。

自衛隊基地は経済発展の阻害要因！

平和でのかたかな島だからこそ人は安らぎを求め訪れます。豊かな自然、文化資源をもつ石垣島を自衛隊基地配備によって壊されてはなりません。

石垣市の財政は、好調な観光産業に支えられて歳入が増加しています（グラフ参照）。健全な自立経済の表れです。ところが、1980年に自

尖閣問題は
対話で解決

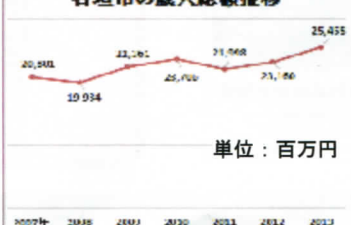
昨年11月には日中関係の改善に向けた話し合いの中で「双方は、尖閣諸島等東シナ海の海域において近年緊張状態が生じていることについて異なる見解を有していることを認識し、対話と協議を通じて、情勢の悪化を防ぐとともに、危機管理メカニズムを構築し、不測の事態の発生を回避することで意見の一致を見た」（外務省ホームページ）となっています。今年の5月には、政府・防衛省は国会で「脅威とはみなしていない」と答えています。

市民の安全を守るの軍事力ではなく、話し合いによる問題解決です。

対馬市の歳入総額推移



石垣市の歳入総額推移



ご協力をお願いします

☆自衛隊配備撤回を求める署名にご協力ください。

ネット署名は <http://qq3q.biz/pLQc>

☆運動募金にご協力ください。

ゆうちょ銀行 店番708 口座番号1491268

石垣島への自衛隊配備を止める住民の会

